

取材のお知らせ

立命館アジア太平洋大学

報道機関 各位

2017年1月19日

APU リリース 2016-81

すべての国の人々が生き生きと活躍できる2030年の日本の職場の姿は？ 学生x卒業生x企業人で考えるワークショップ開催

日本の企業のグローバル化が進む中で、働く人も多国籍、働き方も多様になってきています。そこで、APUでは、「日本人と外国人がお互い能力を発揮して、活力ある組織や社会をつくるために、日本企業およびAPUはどのような変革を起こすべきか」について、実際に企業の方や日本企業で働く本学外国人卒業生ら参加者がグループに分かれ、それぞれの視点から議論する場を設けます。企業の方々は、第一線で活躍する大手外資系小売業や日系企業の役職者などです。

これは、**文部科学省スーパーグローバル大学創成支援事業採択校***として、本学が卒業生や企業、地域社会との連携を強め、より多様な学びの環境を作ることを目指す取り組みの一環です。

*日本の高等教育の国際競争力の強化に向け、教育・研究のグローバル化を進める大学へ支援を行う事業で、世界レベルの教育研究を行うトップ大学を対象とするタイプA「トップ型」と、グローバル化を牽引する大学を対象とするタイプB「グローバル化牽引型」の二区分があり、全国で37の大学が選ばれました。本学は東京外国語大学などとともにタイプBに採択されました。

ワークショップ概要

- 日時 : 2017年1月22日(日)9:30-17:30 (9:00 受付開始)
- 場所 : 立命館アジア太平洋大学 EII棟2階 多目的ホール(生協ショップ2階)
- 参加者 : 本学教職員、在学生、卒業生、企業関係者等 約40名
- 言語 : 日英混合(同時通訳なし)

<スケジュール>

時間	内容
9:30 - 10:30	企画説明
10:30 - 12:30	セッション1: これまでの職場で生き生きと活躍できた経験を振り返り、理想の職場に必要な要素を探す。
12:30 - 13:30	昼食
13:30 - 15:30	セッション2: すべての国の人々が生き生きと活躍している2030年の日本の職場の姿をイメージし、理想のビジョンを明確にする。
15:30 - 17:00	セッション3: 理想のビジョンを実現するために今後APUと日本企業が起こすべき変革について具体的な行動計画を立てる。
17:00 - 17:30	まとめ

【本発表資料のお問い合わせ先】 学長室(広報)担当: 加藤・宮腰

Tel:0977-78-1114 携帯:090-5473-3803 住所: 〒874-8577 大分県別府市十文字原1-1

ウェブサイト: <http://www.apu.ac.jp/home/>

フェイスブック: <https://www.facebook.com/RitsumeikanAsiaPacificUniversity/>